

11. 沖縄（地域別調査機関：（財）南西地域産業活性化センター）

（ - : 回答が存在しない、 : 主だった回答等が存在しない）

分野	景気の現状判断	業種・職種	判断の理由	追加説明及び具体的状況の説明
家計 動向 関連	良く なっている	-	-	-
	やや良く なっている	一般小売店 〔靴・袋物〕 (経営者)	販売量の動き	・3、4月は、新入生用や新入社員用の商品等がよく動いている。
		コンビニ(経営者)	客の様子	・以前は必要な分だけを買っていき客が多かったが、今は買物カゴを持っている客が多くなった様子が見られる。
		ゴルフ場(経営者)	来客数の動き	・客の需要が増えているような雰囲気はあるが、料金等の兼ね合いで売上がつかないという現状もある。
		その他のサービス〔レンタカー〕(営業担当)	来客数の動き	・前年のゴールデンウィークに比べて今年は、予約の入込が好調に推移しており、売上が伸びている。
	変わらない	コンビニ(エリア担当)	販売量の動き	・今月も前月同様天候不順が多く、飲料やアイスの売上が減少しており、併せて弁当も売れなくなっている。既存店の全体的な売上を前年同月比の推移をみると3か月前に比べ2%ポイント減少しており、落込みが大きく傾向は変わらない。
		通信会社(サービス担当)	販売量の動き	・例年と比べても大きな動きは無い。
		観光名所(職員)	来客数の動き	・施設利用者数は、一般団体、修学旅行等が中心となり、3か月前の平成19年1月は前年同月比で114%で、今月は4月25日現在で111.1%とほぼ同程度の伸びとなっている。
	やや悪く なっている	一般小売店〔衣料品・雑貨〕(経営者)	販売量の動き	・上旬は来客数も少なく、売上も例年より20%下回っていたが、中旬以降は来客数が増加し、また、新商品を投入したのが最も効き、盛り返してきている。最終的には前年同月比で91%となる。
		百貨店(担当者)	来客数の動き	・天候不良の影響を強く受けている。週末、また企画立ち上がりの週初めごとに天候が崩れ、全館的に来客数が大幅に減少している。特に衣料品においては前年の92%まで落ち込んでいる。その結果、売上としては前年同月比で8%減少している。
コンビニ(経営者)		客の様子	・前年に比べて値段の高めのペットボトルの容器のドリンクより、値段の安い缶容器のドリンクが売れる傾向にある。	
衣料品専門店(経営者)		客の様子	・街に人が少ない印象を受ける。客自体も買い控えをしている。	
その他専門店〔楽器〕(経営者)		販売量の動き	・売上が前年より落ちている。競争相手が増えている。	
その他飲食〔居酒屋〕(経営者)		来客数の動き	・2～3月にイベントに対して3%弱の反応があったが、4月は0.8%にとどまっている。また、連休前は買い控えで例年来客数が減少する傾向があるが、例年と比べても20%は減少している。	
観光型ホテル(営業担当)		来客数の動き	・修学旅行の人数の減少が一番大きく影響している。ゴールデンウィークについては前年より若干下回っている。	
悪く なっている	商店街(代表者)	販売量の動き	・現在、中心商店街で空き店舗が出るとほとんど観光土産品店が入ってきて、共倒れする感がある。通常の地元客は大型店に吸収されて商売は落ち込み、危惧されている状況である。	
企業 動向 関連	良く なっている	-	-	-
	やや良く なっている	広告代理店(営業担当)	受注量や販売量の動き	・不動産関連企業や健康産業関連企業の新たな取組がスタートすることによって、新規業務が発生する傾向にある。
	変わらない	食料品生産業(管理部門)	受注量や販売量の動き	・円安の状況が悪化しており、金利も上昇している。
建設業(経営者)		取引先の様子	・新築住宅の単価は下がり気味で、住宅のリフォームは上がり気味なので、トータルでは横ばいである。	

		会計事務所（所長）	受注量や販売量の動き	・飲料関係の出荷については、4月は天候が例年より悪いのでやや少ない。
	やや悪くなっている	輸送業（営業・運営担当）	受注価格や販売価格の動き	・新年度スタートに伴い学習用品等の売上が良く、それに伴い作業・配送が増加しているが、大型取引先の料金改定により受注価格が下落している。全体的にはこれまでより作業量は増えているものの、利益率は低下している。
	悪くなっている	コピー業（代表者）	受注量や販売量の動き	・先月は多少の黒字が出たものの、今月はマイナスの見込みである。いつもと変わらず営業努力しているが、売上は減少する一方である。その一番の理由として挙げられるのが、インターネットを利用した商品販売にある。5、6年前は、商品を宣伝するには紙媒体が主流であったが、今日ではネット販売に移行しつつあり、印刷は今の市場に合った商品開発に必死にならないと生き残れない。
雇用関連	良くなっている	-	-	-
	やや良くなっている	人材派遣会社（経営者）	求人数の動き	・求人依頼が特定業種に偏らず幅広く募集をかけられている。また、新規依頼も多く来ている。
		求人情報誌製作会社（営業担当）	求人数の動き	・求職者の動きは特に変動は感じないものの、求人数が増える傾向が見受けられる点で業績の好調さを感じる。
		学校〔大学〕（就職担当）	求人数の動き	・企業合同説明会が頻繁に行われており、県内企業の参加が増加し、求人に対して積極的な対応が目立つ。特に、観光業とサービス業が積極的である。また、県外企業が早々に求人攻勢をかけているので、県内企業に危機感が出て、求人につながっている面もある。更に、今年3月に卒業した無就業者の求人まで出して業務拡大による人手不足を補う企業がかなりある。
	変わらない	職業安定所（職員）	求人数の動き	・3月の新規求人倍率は0.78倍で3か月前比、前年同月比ともに0.02ポイント下降している。一方、有効求人倍率は0.51倍で、3か月前比では0.02ポイント上昇、前年同月比では0.09ポイント下降している。
		学校〔専門学校〕（就職担当）	求人数の動き	・新規求人数も順調に獲得できているものの、大幅な増加というわけではなく、落ち着いている状況である。
やや悪くなっている	-	-	-	
悪くなっている	-	-	-	